

エコキュート

サンフレックス  
配管システム

エコパイプ

耐候性断熱材付

(アルミ三層複合架橋ポリエチレン管)

配管施工・要領書

ペアエコパイプの融着された保温材を割いて使用する  
場合、割いた部分の被覆がはがれることがあります。  
被覆のはがれた部分は、遮光テープなどを巻いて、  
補修してください。

水漏れ抑制のため、ナット付アダプターに付属してい  
る耐熱パッキンは使用せず、エコキュートに付属のヒ  
ートポンプ配管用パッキンまたは、別売品のヒートポン  
プ配管専用パッキン(4 枚入り)(型式: BH-PACKING  
または BH-PACKINGA)を使用してください。なお、  
専用パッキンは接続口に各 1 枚ずつ使用し、2 枚重ね  
で使用しないでください。

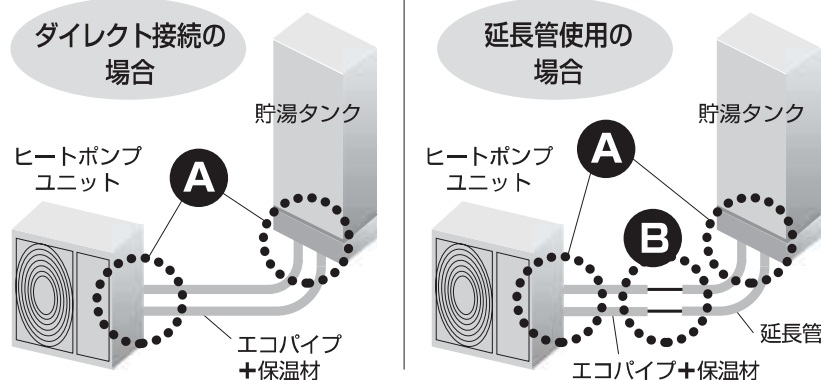
★施工に当たりましては、この施工要領書をよくお読みの上、正しく安全に作業してください。  
★施工作業時は、安全のためヘルメット・防護メガネ・手袋などで保護してください。



### エコパイプ 取扱上のご注意

- 搬入や運搬の際は、必ず持ち上げて行ってください。引きずると管が損傷する恐れがあります。
- 保管する場合は、紫外線(直射日光)の当たる場所に放置せず、室内に保管してください。(要注意)
- 塗料、コーキング材、溶剤などが付着するとパイプが損傷する恐れがあります。
- 保存場所では火気を使用しないでください。

- 開梱時には、カッターナイフなどの鋭利な刃物を使用しないでください。パイプが傷つき漏水などの原因になる場合があります。(要注意)
- パイプが座屈したり、折れ曲がらないようにしてください。万一発見したら除去してください。
- 寒冷時にパイプをジェットバーナーなどで暖めないでください。
- エコパイプには、必ず当社製の継手をご使用ください。他社製品をご使用の場合、互換性の問題等により漏水等の事故につながる恐れがあります。



### 基本作業

- 1 ●エコパイプの面取りを行う

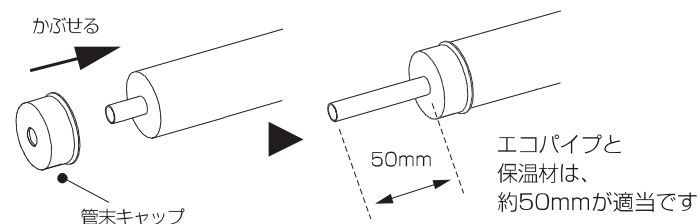
注 1



面取器を回転する

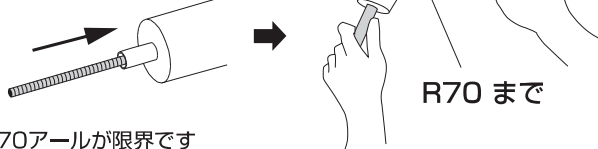
基本作業の後、  
**A** 又は **B** に  
お進みください

- 2 ●保温材の管末に管末キャップをかぶせる



- 3 ●エコパイプに、スプリングバンダーを差し込み、希望の部分を曲げる

スプリングバンダーを  
差し込む



※70アールが限界です

★曲げる場合は、スプリングバンダーをご使用ください

★同じ部分での曲げ・戻しを繰り返さないでください

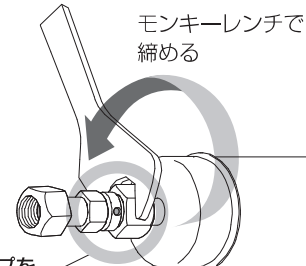
### A 接続口へ

ナット付アダプター  
を使用します。

1

- 割リング・ナットを確認し、ナット付アダプターをセットする

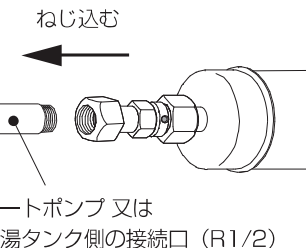
モンキーレンチで  
締める



2

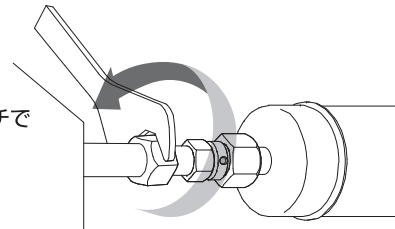
- ヒートポンプ配管専用パッキンを確認の上、行き・戻りを必ず確認し、接続口にねじ込む

ねじ込む



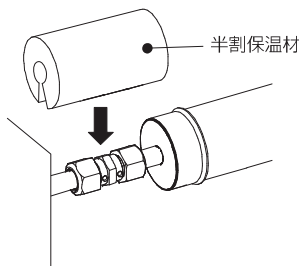
3

- モンキーレンチで締める



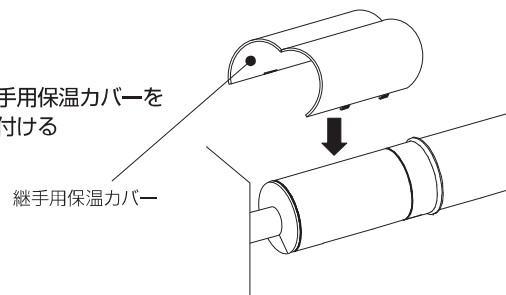
4

- 半割保温材を取付ける



5

- 継手用保温カバーを取付ける

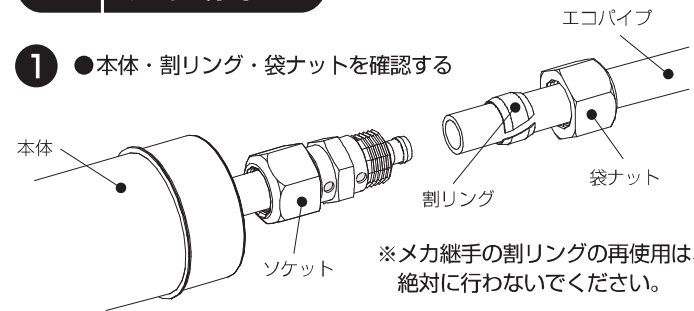


### B 延長管へ

ソケットを使用します。

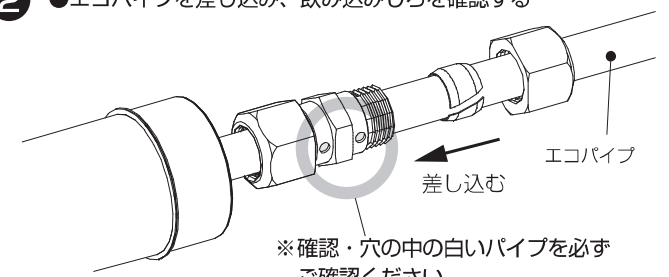
1

- 本体・割リング・袋ナットを確認する



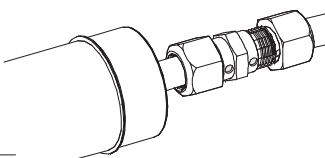
2

- エコパイプを差し込み、飲み込みしるを確認する



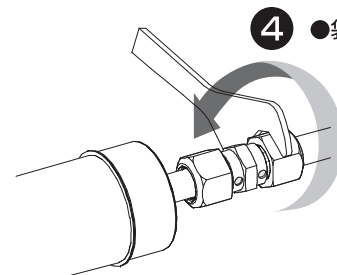
3

- 割リング・ナットをセットする



4

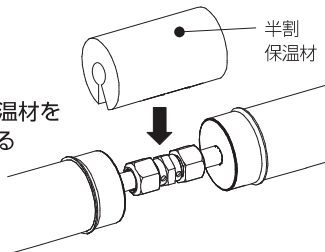
- 袋ナットが止まりにあたるまで締め付ける



呼 び	10	13	16
締め付けトルク(Nm)	35	45	70

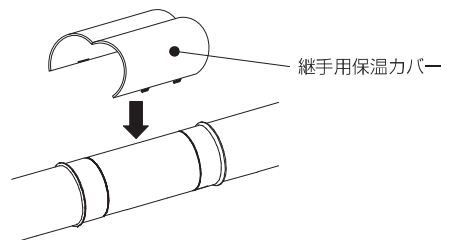
5

- 半割保温材を取付ける



6

- 継手用保温カバーを取付ける



注 1

### エコパイプの面取りの仕方

2 面取器を回転する



- 専用の面取器(別売)を使用してください。
- 奥までいっばいに差し込んで、回転してください。

専用面取器

注 2

■エコパイプ入りの保温材をカットする場合は、エコパイプを傷つけないよう充分にご注意ください。

### エコパイプの切断の仕方

- 専用の切断器を使用してください。
- 切断器の刃をパイプに直角に当て、頭のツマミを廻して刃を固定し切断器を回転します。

